

学校だより

令和3年9月13日

しいの実

第13号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 2学期始業式

始業式を各教室と校長室をネットワークで繋いで実施しました。私からは、コロナウイルス感染症予防のため、まだまだ不自由な生活が強いられますが、少しでも早い学校生活を取り戻せるよう皆で協力して感染予防に取り組みましょう、と話をしました。



表彰では、対象児童のいる教室から発信してもらい表彰状等を担任から渡す様子を中継しました。

■ 救急救命法講習会

学校では、万一の事態に備えて毎年、救急法講習会に取り組んでいます。その救急法もコロナ渦では、様変わりしていました。一番の変更点は、人工呼吸は実施せずに、口元にガーゼやハンカチなどを置いて飛沫を防ぎ、心臓マッサージを行うこととなっていることでした。

訓練したことが役に立つことがないように願いながらも、万一に備えてAEDの使い方と合わせて練習しました。ちなみに本校のAEDは職員室前廊下のスクールパーク側にあります。



■ オンライン授業スタート

8月末に急遽オンライン授業の実施が決まってから、1週間余りの期間で授業の実施方法を研修し、始業式後は、子どもたちにもクラスルームへのログイン方法を指導して準備を進めてきました。しかし、教師の目も手も届かない各家庭からのログイン、果たして

上手くいくのだろうか、と、不安な気持ちで6日の朝を迎えました。蓋を開けてみれば、少し遅れて入室してきた児童もいましたが、全員がそれぞれのクラスルームに入室し、授業を始められました。マイクやカメラの設定の関係で家庭からの映像や音声が届かなかったなどのトラブルはありましたが、ほぼ解決することができました。



ご家庭でのWi-Fiの設定や当日の補助などご支援をいただいたおかげであると感謝申し上げます。

誰もいない教室に教師の声だけがしている、ちょっと不思議な光景でした。

とにかくオンラインで授業を行う、という第一段階はクリアで

きましたので、今後は、授業の質を向上させられるよう研鑽を積んでまいりたいと思います。

オンライン授業が終わった午後、ICT支援員さんを中心に、よりよい授業を目指して研修に取り組みました。教職員相互の情報共有と外部指導者からの支援により授業に対する不安を安心に替えられるように努力しています。

その結果として、授業を受ける子どもたちも、指導に当たる先生方も日に日にスムーズに授業を運営できていけるようになっていくことがうれしいです。

本日、市教育委員会からの指示のもと来週以降の予定を配付しました。まだまだ臨時休校が継続されてご心配ご不安なこともおありかと思いますが、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。



■ 感染拡大対策として



サーマルカメラ三台を購入しました。昇降口の下駄箱に低・中・高学年用としてそれぞれ設置します。

登校した時や校舎外の活動から教室に戻る時に検温し、素早い健康状態の把握ができればと思います。

ただ、登校した時も外の活動から戻った時も運動により体温が平熱より高い結果となっている可能性もありますから、この段階で体温が少しくらい高くても心配は不要です。

子ども自身が自分の健康状態に気を付け、自分の体調の変化に気づけるようにと思っています。

検温後、心配な場合は、保健室で再度丁寧に健康観察をしますので、安心してください。